



おべ様： もうすこし、詳しく説明すると、
青森県には漁港が90港あり、県管理の漁港が45港、その他は市町村が管理しています。
小泊漁港は、小泊と下前(折戸含む)が一緒になった漁港で、青森県が管理しています。
また、他から来た漁船も避難できる「第4種漁港」となっていて、大事な役割を持っています。

おべ様： さて、ここで問題です。
写真-3の消波ブロックは何kgでしょうか？
ブロックの高さは、381cm。

かい君： 500kg。いや、5t。

たい子ちゃん： 10t。20t。

おべ様： 正解は60tです。
アフリカゾウ(10t)だと6頭分。
横綱白鵬(154kg)で400人分になります。
このブロックは、下前漁港の防波堤に設置して、
波の勢いを消す役割をもっています。

それでは、場所を移動します。

おじさん： この水槽に入っている魚は、小泊海域漁港漁場
環境公共推進協議会の方に準備してもらいました。
小泊漁港で獲れたウニ、サザエ、タコ、イカです。
魚箱に入っている赤い魚は、メバルです。“津
軽海峡メバル”としてブランド化を図り、平成27
年7月からは、「中泊メバルの刺身と煮付け膳」
として売り出し中だよ。

おべ様： 今日は、これで学習会を終わります。
記念に、消波ブロックに落書きしていいよ。

かい君： いいの？

おべ様： おうちに帰ったら、お父さんやお母さんたちに
今日学んだ話をして、どういう目的で漁港を整備
しているのか広めてください。



写真-3 ブロックは何kg？



写真-4 小泊でとれるものは？



写真-5 記念のサイン中！



写真-6 中泊メバルの刺身と煮付け膳